

中 創立78周年 朝日つらぬく

日置市立伊集院北中学校 学校便り 7月号
令和6年7月31日発

校訓 「立志」「躍動」「友情」
キャッチフレーズ 「夢と誇りと感動の北中魂」
～スマイル北中～

中3の夏

校長 内 健 史



- もう40年以上も前のことになってしまった中学3年生のころ。小さなころから好きだった野球を、「下手の横好き※」と馬鹿にされながらも続けていました。運動が得意でなかった自分は、ハードな練習についていくのがやっとという日々が続きました。（練習中に水は飲めない、休養日などなく毎日が練習という時代でした。）鹿児島市で優勝し、後のオリンピック日本代表もいた強いチームでは、レギュラーどころか16人のベンチ入りメンバーにも選ばれませんでした。

※ へたのよこずき…下手なくせにいつまでも続けている、あまり上達もしないのに夢中になっているの意味。

- 自分の学校のグラウンドで行われた最後の市総体の1回戦は、背番号の付いていない寂しい背中を同級生に見られないよう、身を隠すようにしてチームメイトを応援しました。その日の生活記録には「背番号はもらえなかったけど、一生懸命応援した。」とつぶやきましたが、心は最後の大会でベンチにも入れなかった惨（みじ）めさや悲しさ、不甲斐なさで一杯でした。
- 次の日の帰りの会。学級担任のT先生は、大粒の涙を流しながら、私の生活記録の文章を読み上げて「内は偉い！」と褒めてくださいました。思いがけない出来事に恥ずかしさを感じながらも、先生が流してくださった涙で、惨めさや悲しみを抱えていた心がスッと救われたように感じたことを、今でも覚えています。
- それでも、毎日練習でくたくたになり、好きで続ける野球で望むような結果が出せない日々からは、学校生活や学習への意欲も失われていきました。気づけば学業成績は急降下。このままでは、とても志望校の合格は望めないという状況になり、とうとう父から、県総体へ出場するチームから離れて受験勉強に専念するように言い渡されました。グラウンドで汗を流すチームメイトを横目に職員室へ行き、顧問の先生に「引退させてください。」と伝えにいかねばなりませんでした。そんな自分が、そして、自分がいなくなってもチームには何の影響もないことが悲しく惨めに感じられ、職員室を出たとたん涙が溢れ出しました。
- 中学生だった自分なりに、「人生とは、自分の思う通りばかりにはいかないものだ。」とぼんやり感じた中3の夏でした。それでも、振り返ってみれば「思い通りにいかないことは、思いがけないことを運んでくれる。」ということを実感できた夏でもありました。その後、悔しさをばねに、周りから無理だと言われ続けた志望校合格を目指して、生まれて初めて自分の意志で懸命に努力を続けられたこと、分かる・できるようになる喜びを通して自分の可能性や継続することの価値を実感できるようになったこと…。それらは、それまで想像もできなかった自分を思いがけず発見できた日々であり、思い通りにいかない毎日があったからこそ経験できたかけがえのない日々でした。

今、中3の夏を振り返りながら、温かく見守り励まし続けてくれたT先生と母、自分の可能性を信じて厳しく接してくれた父への感謝を新たにしていきます。



県大会がんばりました！

地区の代表として、13の県大会に出場し、精一杯頑張りました。

【吹奏楽部】

県吹奏楽コンクール **銀賞**

【陸上】

男子3年100m **第2位** 高峰 優汰③
男子共通200m **第2位** 高峰 優汰③

【新体操】

個人 **総合第5位** 久保 茉央

【野球】

ベスト8入り

3年の高峰優汰さんが男子3年100mと男子共通200mで九州大会及び全国大会に出場します。みなさんで応援しましょう。

【九州大会】長崎県(8/5(月)~7(水))

【全国大会】福井県(8/17(土)~20(火))

8月の行事

1日(木) 出校日 北中安全の日
3年生三者面談(~5)

11日(日) リフレッシュウィーク(~17)

13日(火)・14日(水)・15日(木) 学校閉庁日
* 学校は職員が不在となります。緊急の連絡等は、市教育委員会学校教育課(248-9431)が対応します。

21日(水) 出校日、第2回家庭教育学級

講師：堀 愛美 氏(日置市役所健康保険課)

演題：「子どもたちのSOSの受け止め方」

~親子で育む自尊感情~

[19:00~ 図書館(北校舎1階)]

26日(月) SC来校(8:30~12:30)

【学校評価のお礼】

学校評価に御協力くださり、ありがとうございます。温かい言葉を多くいただき、本当に感謝しています。評価の内容やいただいた御意見等について職員で検討し、改善していきますので、今後とも御協力をお願いします。

命について考える！

【1年生】SOSの出し方教育 5/17(金)

【3年生】性に関する講話 7/18(木)

【2年生】命ふれあい体験教室 11/13(水)

本校では、日置市役所健康保険課の事業を活用し、「命について考える授業(左記参照)」を展開しています。

自分の命を大切にすること、他の命を大切にすること、そして、かけがえのない命の誕生、よりよい男女交際など、学年に応じた内容を学習しています。



充実した夏休みにするために…

* 感染症及び熱中症対策を心がけましょう！

以下の点に留意され、子どもたちの夏休みが充実するよう各家庭でも気を付けてください。

早寝、早起きと朝ごはんの摂取

起床時刻から逆算して就寝時刻を定め、明日のために早めに就寝させましょう。そして、朝は早めに起床させ、朝食を確実に摂らせましょう。

メディアとの付き合い

ゲームやインターネット、TV等に無駄に時間を費やしては、感動のない夏休みになってしまいます。一時的な快楽に身を委ねさせず、努力の伴った感動と成長の夏休みにするために、時間を制限するなど、上手に付き合わせましょう。

計画的な学習

課題一覧をもとに、何をいつまでに仕上げるのか定めさせ、根気強く取り組ませましょう。何もしない日を設けるなど、無理をさせないように工夫させましょう。

確実な疾病治療

長期休業中に取り掛かることが大切です。治療を確実にに行わせるか否かは、子どもたちの2年後、5年後の将来にかかわってきますので、確実に治療させましょう。

危険を察知、安全に

常に、どこに危険が潜んでいるのかを想像、予想する習慣を身に付けさせ、事件や事故に巻き込まれることがないように行動させましょう。交通事故、水難事故防止に努めさせましょう。

